

平成30年9月9日(日)

### 普通救命講習会を実施しました ～消防南幌支署～



救急の日に南空知消防組合南幌支署で普通救命講習会を開催しました。参加者は、心肺蘇生を中心とした救命処置の流れやAEDの使い方など熱心に取り組んでいました。毎年、南幌支署では救急の日に普通救命講習会を開催していますが、救急の日以外でも受講されたい方は南幌支署救急救助係までお問い合わせください。



**まちかど**  
**フォトアルバム**  
NANPORO Machikado Photo Album

### 地域貢献活動 ～道興建設(株)、北土建設(株)、(株)中山組、伊藤組土建(株)～

南幌町内でのボランティアを目的として、「道興建設(株)」より南幌町北町4丁目遊歩道修繕、「北土建設(株)」より南幌町南14線西21号の倒木処理、「(株)中山組」より南幌町三重湖公園及び南12線西5号の倒木処理、「伊藤組土建(株)」より治水館パークゴルフ場内町有地の倒木処理の申し出をそれぞれいただき、町の環境整備へ多大な地域貢献活動が行われました。

平成30年9月1日～10月1日



道興建設(株)



北土建設(株)



(株)中山組



伊藤組土建(株)

### うた自慢が集結！熱唱！ ～第13回中央通り商店会カラオケ大会～

秋の恒例行事となっている、「中央通り商店会カラオケ大会」が商工会駐車場の特設会場で開かれました。町内外から集まった100名を超える来場者は、歌い手の美声に酔いしれました。

- 優勝：鈴木千里さん
- 準優勝：小山内恵美さん
- 3位：栗田直美さん
- 審査員特別賞：小林茂和さん、田中清美さん、米本隼也さん

平成30年9月17日(月・祝)



平成30年9月24日(月)

**ピザ窯を使って親子でピザづくり体験！ ～南幌小学校親子7組22名～**

三重レークハウスで、町内のパン屋さん「ベジパンナ」店主の渡辺沙緒里さんにピザの作り方を教えていただきながら、ハート型など思い思いのピザを作り、ピザ窯で焼き上げました。当日、ピザ作り体験の他にを行うはずだったじゃがいも収穫体験は、雨の影響により中止となってしまいましたが、事前に準備していた新じゃがいももピザにのせて食べました。参加した子ども達からは「いつも食べるじゃがいもより美味しい」「ピザ窯で焼いているところが見られて楽しかった」などの声があがりました。



**稲刈り体験学習を行いました ～南幌小学校4・5年生～**



南幌小学校の5年生による学習田の稲刈りと4年生によるバケツ稲づくり学習の稲刈りがそれぞれで行われました。

バケツ稲づくり学習は、より身近にお米を感じてもらうため児童一人ひとりがバケツで稲を育てる取り組みで、9月27日に無事収穫が行われました。児童は、刈り取った稲を乾燥後、脱穀・粳摺り・精米を体験する予定です。学習田は、小学校近くの田んぼで田植えと稲刈りを体験する取り組みで、5月に田植えを体験しました。児童が一生懸命植えた稲は、台風などの影響で生育が危ぶまれていましたが、無事に収穫期を迎え9月25日に稲刈りが行われました。

平成30年9月25日・27日

**交通安全を願って交通安全啓発用品を配布 ～南幌養護学校高等部～**

平成30年9月25日・27日

南幌養護学校高等部2年生12名が、町立南幌病院、Aコープなんぼろ店駐車場で、町民との交流や、仕事をする大切さと喜びを知ることがを目的に「地域交流学習」の一環として、生徒が製作したオリジナルのイラスト入りの交通安全啓発品（ティッシュ）を配布し交通安全を呼びかけました。



## 中学生と赤ちゃんが触れ合いました！ ～命のふれあい交流会～

命の大切さを学ぶ授業として、赤ちゃんとお母さんにご協力いただき、中学1年生と赤ちゃんが交流しました。「かわいい」「子育てって大変なんだ」「自分も優しくされていたんだと思った。親に感謝したい。」など赤ちゃんとの触れ合いを通して、命の大切さや親子のつながりについて学ぶ機会になりました。



## 世界のトップアスリートの迫りに驚き！ ～スポーツチャレンジ教室～

陸上十種競技リオデジャネイロオリンピック日本代表で、8月に開催されたアジア大会で2連覇を達成した右代啓祐選手（江別市出身）の講演会と運動教室がスポーツセンターで開催されました。講演会には52名が参加し、幼少期からのスポーツへの取り組み方などたくさんエピソードを話していただき、貴重な時間となりました。

その後行われた小学生を対象とした運動教室には51名が参加し、スムーズなフォームで走るためのポイントなどを教わりました。また、右代選手が鬼となり、参加者全員と鬼ごっこをするなど、終始笑顔が溢れる楽しい教室となりました。



## 陸上大会で好記録！ ～南幌スーパーアスリートクラブ(SAC)～

南幌SACの鈴木瑚子さん（南幌いちい保育園つき組）、高橋裕さん（南幌小2年）、高橋七菜さん（南幌小4年）が、岩見沢市東山公園陸上競技場で行われた第26回北海道陸上競技フェスティバル空知大会で元気いっぱい競技し、好記録で公式大会のデビュー戦を飾りました。鈴木さんは「にじ組になったらまた出たい、キャベッジマラソンもお母さんと走る」と元気よく話してくれました。

□鈴木瑚子（未就学女子60m 2位：14秒42）

□高橋 裕（1・2年男子100m 3位：17秒73、小学男子走幅跳 4位：2m64）

□高橋七菜（小学女子ジャベリックボール投 2位：29m37）



鈴木瑚子さん



高橋 裕さん



高橋七菜さん

読書の喜びや感動を伝えて ～夏休み読書感想文コンクール～

平成30年9月30日(日)

小中学生を対象に読書に親しむ機会を与え、読書の感動を文章にすることを通じて、豊かな人間性や考える力を育むことを目的として、「夏休み読書感想文コンクール」を実施しました。

小学生52名、中学生60名の応募があり、このうち11名の作品が選ばれ表彰式が行われました。

□受賞一覧

小学校低学年	金	2年生	渡辺 夏帆
	銀	2年生	小田 葵
小学校中学年	金	4年生	鈴木 陽太
	銀	3年生	小沼 之斐
	銅	4年生	中川沙弥香

小学校高学年	金	6年生	西田 琉人
	銀	6年生	川崎 麗奈
	銅	6年生	中村 遥斗
中学校	金	3年生	村中 崇馬
	銀	1年生	久保 実愛
	銅	3年生	斉藤 早咲



記録更新目指して激走！ ～いきいきキャベッジマラソン大会～

「いきいきキャベッジマラソン大会」が開催され、日頃のトレーニングの成果を記録として残そうと171名の参加者が南幌の街並みを駆け抜けました。スポーツ少年団や中学校の部活動、南幌高校の生徒の他、南幌養護学校の生徒もたくさん参加し、大きな声援を力に、大会を大いに盛り上げてくれました。



～結果（1位のみ）～

3 km	小学生	男子	佐々木快里
	低学年	女子	辻松桜
3 km	小学生	男子	城地春寿
	高学年	女子	高橋結愛
3 km	親子ペア		村上史純・陽真
3 km	一般	男子	若林万純
		女子	川合彩奈
4.5 km	中学生	男子	高橋奏稀
		女子	小野島あさひ
4.5 km	高校生	女子	菊地千咲
4.5 km	一般	男子	市川幸征
		女子	長尾祥子
8.5 km	高校生	男子	斎藤雄斗
8.5 km	一般	男子	稲元耕一
		女子	阿部琴音

平成30年10月6日(土)

南幌の秋の味覚を堪能！ ～2018秋の大収穫祭～

今年で6回目となる観光協会主催「秋の大収穫祭」がなんぼろ温泉駐車場で開催されました。秋晴れに恵まれた当日は、町内外から約1,200名の方が訪れ、厚岸漁業協同組合協賛のさんまのつかみ取りや南幌産新米すくい企画に長蛇の列ができたほか、キャベツをはじめとした新鮮な野菜や、焼きとうきび・なんぼろジンギスカンなどの調理品の販売も多くの方で賑わい、来場者は南幌の秋を満喫していました。



平成30年10月8日(月・祝)

## 「食」をテーマにした「道の駅」の建設を ～まちづくりを考える有志の会～

ビューローで、まちづくりを考える有志の会（峰尾義明会長）が、「南幌町の道の駅に関する提言書」として、プレゼンテーションによる内容の説明を行いました。同会は、将来的な道央圏連絡道路の開通を見据えて、昨年11月に発足。それ以来、道の駅の方向性などについて議論を重ねた結果、道の駅をまちづくり、地域防災、交流、情報発信の拠点として位置付ける一方、「食」をテーマにした特色ある施設も整備することで、町の活性化を図りたい、としていました。



## ドッグランとカフェが完成 ～南幌めぐみ学園～

南幌めぐみ学園の南側に地域生活支援センター「かよえ～る」とドッグラン併設のカフェ「わんだフルC A F E M E G U M I」が完成しました。かよえ～るは10月23日(火)に利用を開始していて、カフェは11月4日(日)の11時にオープンします。木材をふんだんに取り入れた内装は温かな雰囲気、ドッグランには300平方メートルに芝を敷き、ハードルやトンネルなどの遊具が設置されています。カフェでは、同園の利用者も接客を行う予定で、開館時間は10時30分～15時（定休日は月～水曜日）です。



## 応援の音色が届きますように ～北海道胆振東部地震チャリティーコンサート～

生涯学習センターぱろろで、北海道胆振東部地震チャリティーコンサートが開催されました。「この度の災害に対し、何かできることがあればとの思いからコンサートを企画しました」と語る主催者の永岡真佐子さん（東町）。会場には50名を超える多くの方が来場し、来場者からは多くの善意が寄せられました。このコンサートでいただいた募金（50,759円）は全て日本赤十字社南幌町分区分を通じて被災者のために寄付されます。

